

オランウータン「りな」 ずくずくと育っています!!

主査/成田 浩光



4月のふれあい(第126号)でお知らせした、1月に生まれたオランウータンの赤ちゃんは、愛称募集で「りな」と名付けられました。担当者の私としても呼びやすく、母親「ロリー」の「り」と姉「ひな」の「な」をもらった素敵な名前だと思います。

徐々に活発に動くようになってきた「りな」ですが、オランウータンの赤ちゃんはいきなり動けるようになる訳ではありません。

母親が成長に合わせて赤ちゃんに合った運動をさせています。4月中旬、90日齢頃になると、ロリーはお腹の前で「りな」につかまり立ちをさせ、屈伸運動の練習をさせていま



した。100日齢には母乳を飲みたくなると「りな」は自分でロリーの乳首に動いて飲むようになり、110日齢を過ぎるとロリーの助けがなくても、つかまり立ちができるようになりました。124日齢には初めて親子を屋外展示場に出しました。屋内展示場に比べると広だけでなく、高さもありますが、ロリーが移動する間、「りな」はしっかりとロリーにつかまっていた。この頃

ロリーが両手両足で天井にぶらさがったまま、動かないでいることが観察されました。普段ロリーはその



ような姿勢でいることがなく、「何をしているのかな」と思って見ていると、「りな」がゆっくりと天井に腕を伸ばし、一生懸命ぶらさがろうとしていました。「りな」が落ちることが無いように、ロリーが手伝いながらぶらさがる練習をさせていました。140日齢を過ぎると歯が生え始め、160日齢を過ぎるとリンゴやパンなど少しずつ食べるようになりました。このときもロリーは「りな」に自分で食べさせるのではなく、食べ過ぎないようにロリーが手に持ったものを少しずつかじらせています。180日齢頃には「りな」が自分で動けるように、ロリーは離れたところから見守り、何かあったときにはすぐ「りな」のところに駆けつけられるように注意を払っています。経験豊富なロリーが「りな」の成長に合わせてゆっくりと子育てを行っているので安心して観察することができます。

今後ますます活発な動きを見せてくれる「りな」にぜひ会いに来てくださいね。

4歳を過ぎた「ひな」共々その成長をあたたく見守っていただきますよう、よろしくお願いたします。

